

< 2 5 - 1 2 >

2 0 2 5 年 4 月

先生各位

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記検査項目の受託を開始いたしますので、ご案内申し上げます。
何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■新規受託項目:

項目コード	検査項目名
4132	M2BPGi 定量(Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体)

■新規受託開始日:

2025年 5月 1日 (木) 受付分より

以上

<ご案内>

・項目コードが新規登録となるため、電子カルテ・健診システム等をご利用の際は、
お使いのメーカーのサポート窓口へ項目紐付けの依頼をご連絡ください。

※ 裏面をご覧ください。

●M2BPGi 定量(Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体)

M2BPGi (Mac-2結合タンパク糖鎖修飾異性体:Mac-2-binding protein glycosylation isomer)は肝線維化マーカーの一種で、肝臓の線維化ステージ上昇の程度に伴い有意に高値となります。

本検査は、慢性肝炎や肝硬変の診断・治療において、肝臓の線維化ステージの評価、治療方針の指標およびモニタリングに用いられます。さらに、肝細胞癌の予後予測においても有用とされています。

現行のM2BPGi検査はカットオフインデックス(C.O.I.)による半定量検査ですが、この度、同一試薬製造販売元より、M2BPGi濃度を定量的に測定する試薬が発売されたため、新規項目として受託を開始いたします。

	新規受託項目	現行項目
項目コード	4132	5894
検査項目名	M2BPGi 定量	M2BPGi
検査方法	CLEIA法	同 左
検体材料・検体量	血清 0.5mL [容器番号 : 01番]	同 左
保存方法	冷蔵	同 左
所要日数	2 ~ 4 日	同 左
基準値	0.84 未満	判定 : (-) カットオフインデックス : 1.00 未満
単位	AU/mL	判定 : なし カットオフインデックス : なし
報告範囲	0.10 未満 ~ 20.00 以上	判定 : (-)、(1+)、(2+) カットオフインデックス : 0.10未満~20以上
報告桁数	小数第2位	判定 : なし カットオフインデックス : 小数第2位
保険点数/判断料	194点/144点(生化学的検査(I))	同 左
	(1) Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体は、2ステップサンドイッチ法を用いた化学発光酵素免疫測定法により、慢性肝炎又は肝硬変の患者(疑われる患者を含む。)に対して、肝臓の線維化進展の診断補助を目的に実施した場合に算定する。 (2) サイトケラチン18フラグメント(CK-18F)とプロコラーゲン-Ⅲ-ペプチド(P-Ⅲ-P)、Ⅳ型コラーゲン、Ⅳ型コラーゲン・7S、ヒアルロン酸、Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体又はオートタキシンを併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。 (3) ELFスコアと、Ⅳ型コラーゲン、Ⅳ型コラーゲン・7S、Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体、オートタキシン又はサイトケラチン18フラグメント(CK-18F)を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。	同 左

《新法と現法の相関》

